

24 年度東成区運営方針自己評価シート

1 自己評価結果の総括

○ 1 年間の取組成果と今後取り組みたいこと

地域を支援する区役所として、地域の多様な主体との連携・協働によるまちづくりの推進を図るとともに、自律的な地域経営の仕組み構築に向けて地域活動協議会の形成支援について取り組みを進めてきた。その結果、区の多様な団体の参画のもと全 11 校下で地域活動協議会が設立され、自律的な地域運営の仕組みが始まった。

今後は持続可能な地域経営を行っていけるよう、コミュニティ・ビジネス、ソーシャル・ビジネスの支援を行う。また、区民が情報を掲載でき、情報・活動資金を得られる「暮らしの共助ポータルサイト」を開設し、情報流通・資金流通の仕組みを構築する。

○ 解決すべき課題と今後の改善方向

区民の意見を反映させる仕組み、区民が区政をチェックする仕組みについては、区政会議、区民モニター、区長タウンミーティング等の取組を進めているものの、めざす成果との乖離が大きい。

今後は、それぞれの取組についての改善を図るとともに情報発信を強化することにより、多様な区民の意見やニーズを一層区政に反映させていく。